

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)~(8)は必ず記入してください。(9)~(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	山梨支部	(2)記載者氏名:	小宮山 稔	会員番号:	11352	事務局整理記入欄	山梨-3
分水嶺区分	萱ダワ~E587松ネッコ~E585八丁平	(3)山行日:	2004年	10月	16日	(4)天候:	曇り

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

内藤 順造	7730	小宮山 稔	11352	坂本 桂	5364		
中島 雄三	10980	(公募参加)		遠藤 靖彦	6653		
平原 守	12497	石岡 慎介	12196				
磯野 澄也	12569						
計			6名	計			2名

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	高登谷林道~萱ダワ~小川山~八丁平~大日岩~瑞牆山荘												
アプローチ:	甲府より車にて信州峠を越え高登谷林道より萱ダワ						下山後 瑞牆山荘~車にて甲府へ						
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)~(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	萱ダワ	瑞牆山	138	34	579	35	54	702	1,712		6:20		
分水嶺到達点	萱ダワ	瑞牆山											
	P1915	瑞牆山	138	34	863	35	55	22	1,927	7:20	7:33	不明瞭	
W587	松ネッコ	瑞牆山	138	35	464	35	55	201	2,106	8:45	9:05	不明瞭	
	P2101	瑞牆山	138	35	735	35	55	36	2,100	9:26	9:30	不明瞭	
W586	小川山	瑞牆山	138	36	737	35	54	566	2,413	12:12	12:40	不明瞭	
分水嶺離別点W585	八丁平	瑞牆山	138	36	372	35	53	297	2,068	14:03	14:16	明瞭	
歩行終了点	瑞牆山荘	瑞牆山	138	35	727	35	52	715	1,539	15:30		明瞭	
総歩行時間(休憩時間を除く):												8時間46分	

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
W586	小川山	2	南	良好	特になし E 138° 36' 44" .2125 N 35° 54' 33" .9319

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

萱ダワまでは、高登谷林道があるが、ゲートは閉まっている。川上村役場にて、ゲートの鍵を借り入山。
P1915西方面に送電線鉄塔あり
P2101~小川山間の稜線の間中点の標高2300mに巨石(ダッチモナイ岩)あり。

(9)水および植生に関連した特記事項

萱ダワ手前に、水あり。鹿4頭を発見(木々に食害のあと多し)
八丁平から瑞牆山荘に向かう途中に湧水、沢あり。
萱ダワ~松ネッコ間は、何回か入山し標識をつけたため、ほぼ間違えることはない。小川山までは、石楠花の木に覆われ不明なところがある。特に、小川山付近が不明瞭。小川山~瑞牆山山荘間以外道は無く、展望も全体的に良くない。

(10)その他の特記事項

時節柄きのこが多くあり、中島会員が松茸をゲットする。磯野会員もかなりのきのこを取ったが、宿での鑑定の結果、夜の食卓にはのぼらなかつた。??

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: 展望の開けた稜線より小川山を望む(このような展望のきくところが少ない) 小川山より松ねっこ方面の降り口(赤テープ方向) こと、少し下ったところが判りづらい。

山行報告書(続き)

表面(1ページ目)に書ききれなかった事項を記入してください。



展望の開けた稜線より小川山を望む



小川山より松ねっこ方面の降り口